

VMware NSX: Install, Configure, Manage (VMware NSX: インストール、構成、管理)

コースについて

5 日間で包括的に学べるこの速習コースでは、Software-Defined Data Center (SDDC) を構成する VMware NSX® について説明します。ここでは、NSX の論理スイッチを使用してスイッチ環境を仮想化する方法を学習します。また、複数の仮想環境でダイナミック ルーティングを行うための論理ルーティングについても説明します。さらに、ゲートウェイ サービス、ファイアウォール構成、セキュリティ サービスを利用して、NSX 環境のセキュリティ保護と最適化を行う方法についても学びます。

実習では、Software-Defined Data Center 環境に実際にアクセスして、このコースで学んだスキルや概念を確認します。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- 管理および制御するために NSX コンポーネントを構成および導入する
- NSX のレイヤー 2 ネットワークの基本について理解する
- 論理スイッチ ネットワークを構成、導入、および使用する
- NSX の分散ルータ アプライアンスを構成および導入し、East-West 接続を確立する
- VMware NSX® Edge™ サービス ゲートウェイ アプライアンスを構成して展開し、North-South 接続を確立する
- NSX L2 ブリッジを構成する
- NSX Edge サービス ゲートウェイの主な機能すべてを構成および使用する
- NSX Edge ファイアウォール ルールを構成し、ネットワークトラフィックを制限する
- NSX 分散ファイアウォール ルールを構成し、ネットワークトラフィックを制限する
- Service Composer のポリシーを構成する
- ID 認証ファイアウォールを構成する
- NSX のデータ セキュリティについて理解する
- Cross-vCenter NSX 機能を使用する

対象者

- システムまたはネットワークの上級管理者

前提条件

- エンタープライズ環境におけるスイッチおよびルーティングについて理解している
- TCP/IP サービスに関する知識がある
- ファイアウォールとファイアウォールのルール セットに関する経験がある
- 「[VMware Data Center Virtualization Fundamentals](#) (VMware データセンター仮想化の基礎知識)」コースの内容を理解している
- 「[VMware Introduction to Network Virtualization with NSX](#) (NSX によるネットワーク仮想化の概要)」コースの内容を理解している

認定資格

本コースは次の認定資格の取得に役立ちます。

- [VMware Certified Professional 6 – Network Virtualization \(VCP6-NV\)](#)

受講方法

- 教室開催
- [オンサイトトレーニング](#)

使用製品

- NSX 6.4

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目的

2 vSphere のネットワークの概要

- VMware vSphere® のネットワーク コンポーネント
- vSphere Standard Switch
- vSphere Distributed Switch

3 NSX の概要

- NSX のメリット
- NSX の主なユースケースの把握

4 NSX アーキテクチャ

- NSX のアーキテクチャ
- クラウド管理、NSX の管理、制御、データ プレーン
- コンポーネントの相互作用
- VMware NSX® Controller™ クラスタの概要とその機能
- NSX Controller ワークロードの分散

5 NSX インフラストラクチャの準備

- NSX のインストールに必要な手順
- NSX の導入計画に含まれるもの
- NSX Controller クラスタの概要と展開
- NSX Controller クラスタの高可用性と負荷分散
- NSX Controller クラスタの展開と構成の方法
- ホストの準備に関するワークフロー

6 NSX 論理スイッチ ネットワーク

- トランスポート ゾーン、VXLAN、VXLAN トンネル エンドポイント (VTEP)
- 仮想ネットワーク用インフラストラクチャを準備する手順
- vSphere Distributed Switch の VXLAN 用の設定
- NSX の論理スイッチに含まれるコンポーネント
- VLAN の VXLAN 用の定義

7 NSX の論理ルーティング

- East-West および North-South のルーティングの概念
- NSX 分散論理ルータの定義
- 論理ルータ、インターフェイス、インターフェイス アドレス
- 管理プレーンと制御プレーンの連携
- 論理ルータ展開モデルと East-West トラフィックの 2 階層ルーティング
- NSX Edge サービス ゲートウェイの一般的なトポロジー

8 高度な NSX 論理ルーティング

- ルータのリモート ネットワークへの接続方法
- ルート再配布の方法
- 以下 (LE) および以上 (GE) の設定
- ルーティング イベント通知の機能拡張
- 等コスト マルチパス (ECMP) ルーティングの設定
- NSX Edge サービス ゲートウェイの高可用性

9 NSX L2 ブリッジ

- L2 ブリッジのユースケース
- VXLAN と VLAN 間のソフトウェアおよびハードウェアの L2 ブリッジ
- L2 ブリッジのパケット フロー

10 NSX Edge サービス

- NSX Edge サービス
- NAT の仕組み
- NAT64
- ロードバランシングの機能
- ワンアームとインラインのロードバランシング アーキテクチャ
- NSX Edge 用の DHCP および DNS サービス

11 NSX Edge VPN サービス

- NSX Edge VPN サービス
- VPN のユースケース
- NSX Edge インスタンスでの L2 VPN の構成
- IPsec VPN サービス用の NSX Edge インスタンスの構成
- NSX Edge SSL VPN-Plus サービス
- NSX Edge SSL VPN-Plus サーバ設定の構成

12 NSX のセキュリティ サービス

- 分散ファイアウォールのポリシー適用
- 仮想化コンテキスト アウェアネス
- カスタム ネットワークとセキュリティ コンテナ
- NSX Edge ファイアウォールのアーキテクチャ
- DHCP スヌーピング
- ARP スヌーピング

13 NSX の高度なセキュリティ サービス

- NSX SpoofGuard
- タグによる動的セキュリティ サービス チェーンの有効化
- Service Composer のグループ、ポリシー、タグ
- ID 認証ファイアウォールのアーキテクチャ
- アプリケーション ルール マネージャ
- 監視セッションの作成方法

VMware NSX: Install, Configure, Manage (VMware NSX: インストール、構成、管理)

14 NSX の内部監視サービス

- 内部監視サービスの種類
- ゲスト内部監視とネットワーク内部監視のインストールと構成
- ゲスト内部監視とネットワーク内部監視のアラーム、イベント、監査メッセージ

15 Cross-vCenter NSX

- Cross-vCenter の機能とユースケース
- VMware NSX® Manager™ のロールと NSX Controller クラスターの配置
- ユニバーサル論理ネットワークの導入
- Cross-vCenter NSX の設計に関する検討事項

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、
apjeducation@vmware.com までお問い合わせください。



ヴァイエムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2018 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<http://www.vmware.com/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものです。VMware は、お客様が特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。当該ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り、当該ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された目的を除き、当該ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利も他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。